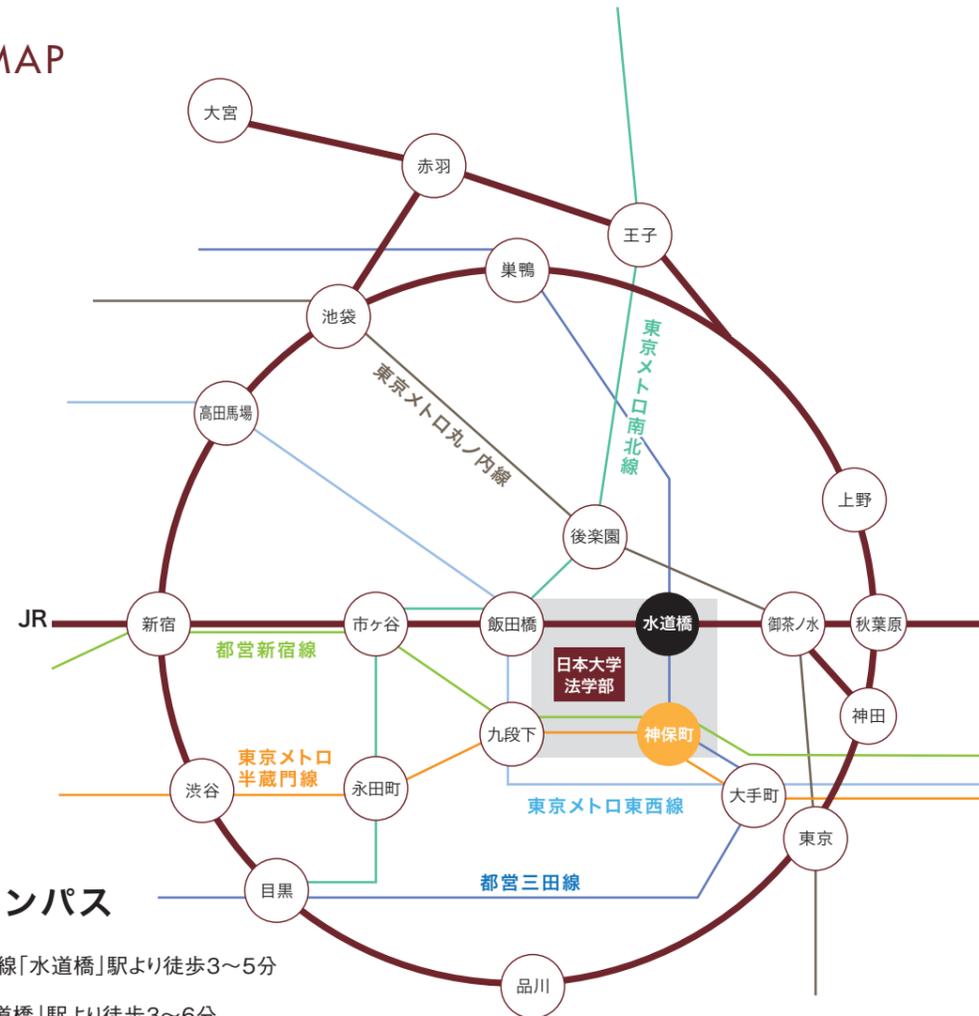


## ACCESS MAP



# 日本大学法学部 法律学科 (第二部)

NIHON UNIVERSITY COLLEGE OF LAW  
DEPARTMENT OF LAW  
EVENING COURSE

お問い合わせはこちらまで

**03-5275-8503** (入学センター直通)

日大法学部 入学案内

または <http://nulaw.jp>

〒101-8375 東京都千代田区三崎町2丁目3番1号





授業を中心に時間を有効に活用  
毎日がとても充実しています



ビジネスに役立つ知識だけでなく  
人生の財産を得ることができます



就職後でも夢を叶えることができ  
自分の成長を実感できます



経済的な負担をかけずに  
勉強に打ち込める環境が魅力です

# 01 MORIMOTO YU

## 森本 ゆうさん

入学してしばらくは会社に勤めながら第二部に通っていたのですが、仕事の事情で両立が困難に。そんな中、勉強の大切さ、学問のおもしろさを感じた私は、会社を退職する決意をしました。飲食店で早番のアルバイトをしながら、第二部で勉強を続けています。第二部の魅力は、1日の時間を有効に活用できること。アルバイトのためにまとまった時間がつくれるので、生活面でも自立しながら、自分のペースで学ぶことができます。また、アルバイトがない日は、資格取得に向けて簿記の専門学校にも通学しています。ボクシング・ジムにも通っていることから、第二部で仲間を集めてボクシング部も立ち上げました。そのような活発な活動ができるのも、第二部だからこそ。

現在、公務員講座も受講しており、ゼミナールでは憲法を研究テーマに取り組み予定です。大学での勉強はとても学びがいがあり、興味が尽きません。



第一部の学生と一緒に資格試験合格をめざす！

### 課外講座

様々な資格取得や国家試験・公務員試験の合格をめざす学生をサポートするため、各種資格試験対策の課外講座を開講しています。課外講座は、授業時間と重ならない限り、応募した学生は全員受講することができ、第一部の学生と一緒に学びます。受講料が必要ですが、大学からの補助により、低廉な価格で受講できます。

<b>■法律分野講座</b> ・法曹養成講座(司法試験対策・司法試験予備試験対策・法科大学院進学対策) ・司法書士講座 ・社会保険労務士講座 ・行政書士講座 ・宅地建物取引主任者講座	<b>■会計分野講座</b> ・簿記(日商2級)講座 ・ファイナンシャル・プランニング技能士(2級)講座 <b>■語学分野講座</b> ・TOEIC課外講座 ・TOEFL課外講座	<b>■公務員講座</b> 入門コース/春期集中教養コース/基礎コース/演習コース/直前コース/警察官・消防官直前コース <b>■就職対策講座</b> ・秘書技能検定(2級)講座 ・日経講座「ビジネスの基本」 ・SPI3対策講座
--	--	---

# TOKUNAGA NAMIKO

## 徳永 奈美さん

私はフードコートの飲食店やベーカリーショップの事業を運営する会社を営んでいます。かねてから経営者として法律の知識の必要性を感じており、第二部で学んだおかげで、経営に関わる法律上の問題を、自分の判断基準で整理できるようになりました。ただ、もともと好奇心が旺盛なので、勉強を進めるうちに民法だけでなく、法医学、少年法、労働法、哲学などにも興味が広がって、試験勉強にはひと苦勞。ですが、若い学生や社会人学生、年齢も近い教授との交流からも学ぶことが多く、仕事を離れた利害関係のない友人たちも、私がここで得たかけがえのない財産です。社会人学生は時間のやりくりが大変だと思いますが、大学に通える日だけ、その時間帯だけ、という授業の取り方をしてる人もいます。「不可能はない。やればできる」が私の信念。学ぶ楽しさに惹かれるまま、私は卒業後も大学院で勉強を続けたいと考えています。



興味あるテーマをさらに深く研究！

### ゼミナール

ゼミナールは、教員から少人数での指導を受けながら、学生主体の発表や討論などで研究を進める授業。3・4年次の2年間、同じゼミナールに所属します。第二部では22のゼミナールを開講しており、自分の興味あるテーマやキャリアアップなどに合わせてゼミナールを選び、研究を深めることができます。

■ゼミナール			
民法	行政法	日本法制史	商法
知的財産権法	経済法	刑法	公法研究
国際私法	民事訴訟法	外国法	国際法
刑事訴訟法	社会保障法	政治学	労働法
税法	社会政策	倒産法	国際公法
法学	憲法		

# 02 TSUJI YUYA

## 辻 勇矢さん

神奈川県職員として行政の仕事をしているので、業務は最優先。ただ、大学に通うことについては職場の理解もあり、朝早く出勤し規定の勤務時間を経て早めに仕事を終える、といった時差出勤の制度も利用しています。それでも仕事の忙しい時期は、2時限目の途中から出席するというのも。そんな私のような社会人学生に対して、「わからないことがあったら、いつでも聞きに来なさい」と先生方が気遣ってくださるので、とても助かっています。

大変なこともある反面、大学への憧れがあった私には、若い学生たちとのキャンパスライフも楽しみのひとつ。就職についてアドバイスを求められることもあり、私の社会経験が少しでも彼らの役に立てば、とも思います。また第二部に通うようになって、私の中に「絶対に卒業する」という固い決意や学びへの意欲が目覚め、真剣に勉強に取り組むようになったことに、自分自身の成長も感じています。



仕事で忙しい人も無理なく卒業できる！

### 長期履修学生制度

仕事の事情や勤務の関係で学修時間が制約され、4年間での卒業が難しい社会人学生のために、履修期間を延ばして5年間で卒業できる「長期履修学生制度」が、平成26年4月から導入されます。この制度は、申請し許可された学生が5年間で支払う学費の総額と、通常の第二部学生が4年間で支払う学費の総額が同額となります。

■長期履修学生の学費の負担割合					
○長期履修学生	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
○通常の第二部学生	1年次	2年次	3年次	4年次	

長期履修学生の半期納入金は授業料160,000円、施設設備資金40,000円  
通常の第二部学生の半期納入金は授業料200,000円、施設設備資金50,000円

# KIUCHI MOE

## 木内 萌さん

弁護士をめざして第二部に入学しました。第二部を選んだ理由は、第一部と同じ内容の授業を受けることができ、さらに第一部よりも学費が安いので、親に負担をかけずに大学に通えると考えたから。第二部には、私と同じ法曹志望の学生だけでなく、社会人として働きながら勉強に意欲的に取り組んでいる方々がたくさんいます。その姿に憧れを感じますし、勉強への大きな刺激も受けました。

昼間に法学部の図書館で勉強に励んだ結果、2年次には特待生として授業料を免除していただけることに。それを機に思いきって第一部へ転部しました。幸いにも、4年次まで継続して特待生として授業料を免除していただいているので、大変助かっています。第二部では、第一部へ転部できるチャンスもありますし、第一部と同じ教員の指導が受けられ、学生研究室も利用できるのも、しっかりと法律が学べる環境が整っています。



昼間に学びたい人にもチャンス！

### 第一部への転部もできます

希望者は選考によって、法学部の第一部へ転部(学籍異動)することができます。

<b>チャンスは2回</b>	1年次から2年次に進級する時と、2年次から3年次に進級する時に選考が行われます。
<b>学習意欲を評価</b>	選考時までの成績評価(累積)が、選考にあたっての重要な要件となります。

■2013年度実績						
	2年次		3年次		合計	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
合計	40名	26名	34名	27名	74名	53名

# 挑戦する気持ちを応援します。 だから、いろいろな生き方や学び方に出会えます。

自立して大学に通いながら力をつけたい。働きながら学び、成長をめざしたい。

日本大学で自分の夢を追いたい。生涯、自分の好奇心と付き合っていきたい。

日本大学法学部の第二部は、そのような皆さんの「挑戦」を力いっぱい応援します。

夕方から始まる授業は、社会経験も生き方も様々な仲間が集い、真摯な学びへの意欲と活気にあふれています。

## カリキュラムも授業内容も第一部と同じです

学びを通して挑戦する気持ちに、第一部と第二部の違いはありません。違うのは、授業の時間帯だけ。

カリキュラムも、講義レベルも第一部と同じ。また、第一部で教えている教員が、授業を行っています。

### 法律学科 総合法コース

現在、日本では1900件弱の法律が制定されています。それらがどのようなルールを定めているのかを理解し、使いこなす能力は、現代を生きる私たちにとって欠かさないものといえます。法律学科は、法律を使いこなす柔軟で論理的な思考能力を涵養し、法学の素養を身につけた企業人や公務員を育成します。総合法コースは学生が各自の目的に応じて、自ら主体的に法体系を学ぶためのコースであり、社会を様々な規律する法律の世界を幅広く学びます。

### ■ カリキュラム 卒業に必要な単位数：124単位

共通科目 (6単位)	自主創造の基礎／キャリア・デザイン／インターンシップ など	専門科目 (82単位)	1年次	法の一般理論について学ぶとともに、法律基本科目である憲法、民法、刑法について学んでいきます。
総合科目 (20単位)	哲学／日本の前近代／社会学／心理学／数学／文章表現法 など		2年次	法律基本科目に加え、基礎法学や外国語など、それぞれの目的に応じて幅広く学んでいきます。
必修外国語 (8単位)	英語(英語演習、英検、TOEFL、TOEIC など)		3・4年次	それぞれの目的に応じ、多様な科目の中からさらに専門性の高い科目を選び、幅広く学ぶことができます。
選択必修外国語 (6単位)	ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1カ国語を選択			
体育実技 (2単位)	体育実技			

### ■ 授業時間帯

授業時間	月曜日～金曜日	土曜日
1時限	16:20～17:50	9:00～10:30
2時限	18:00～19:30	10:40～12:10
3時限	19:40～21:10	13:00～14:30
4時限	—	14:40～16:10
5時限	—	16:20～17:50

※土曜日に効率よく履修すれば、月曜日から金曜日は2時限からの履修でも卒業単位を修得できます。

## 取得可能な学位

### 学士(法学)

※第一部と第二部の学位記(卒業証書)・学業成績証明書は同じです。

### ■ 学費(2014年度)

	1年次	2年次	3年次	4年次
第二部	670,000円	510,000円	510,000円	510,000円
第一部	1,210,000円	950,000円	950,000円	950,000円

※1年次納入金は入学金を含みます。※長期履修学生の学費は上記金額と異なります。

同じカリキュラムなのに  
第一部に比べて  
学費は低廉

## 第二部から第一部への転部も可能

転部とは第二部から第一部への学籍異動のことです。1年次から2年次に進級する時と、2年次から3年次に進級する時の2回チャンスがあります。

■ 学生数	1,014名
■ 平均年齢	22歳
■ 男女比率	8 : 2(男841名・女173名)
■ 有職者数	63名
■ 第二部から第一部への転部者数	53名(平成25年度)

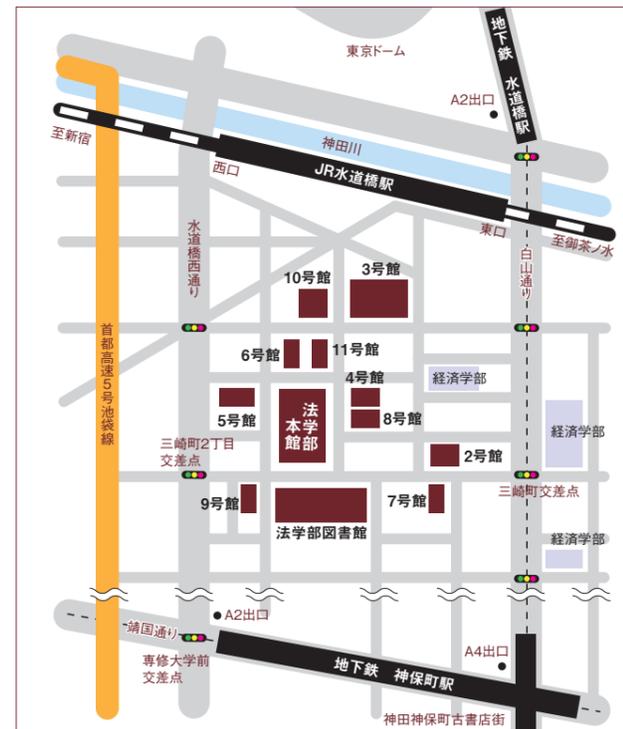
H25. 5. 1現在

## 学びの刺激あふれる都心のキャンパス

東京の中心地・千代田区にあるキャンパスは、水道橋駅(JR総武線・中央線、都営三田線)や神保町駅(東京メトロ半蔵門線、都営三田線・新宿線)から歩いてすぐの好立地。アクセスがよく、仕事を終えてからの通学にも便利で、平日の3時限まで安心して授業を受けることができます。周辺には東京ドームや日本武道館、神保町の古書店街があり、さらに足を伸ばせば国会議事堂や最高裁判所、警視庁、霞



が関の官庁街と、政治や社会の動きを身近に感じながら学べる環境です。【法学部図書館】50万冊の蔵書をそろえた図書館です。国内外の専門書も充実。マルチメディア環境が整った教室も特徴です。



### 入学試験について

入学試験には、一般入学試験と社会人入学試験の2タイプがあります。出願資格など、詳細は右記HPでご確認ください。

<http://nulaw.jp>

## 世界へ出て学ぶチャンスも! 海外留学制度

日本大学法学部には、世界11カ国・22校の協定校に留学できる派遣交換留学制度や、学生個人が留学先大学を選ぶ認定校留学制度、短期海外研修プログラム(英語・ドイツ語、フランス語・中国語・韓国語)などがあり、法学部の学生なら第一部、第二部の区別なく誰でも利用することができます(※派遣交換留学制度には選考試験があります)。

### 第二部で北京大学に留学 とても貴重な経験でした

#### 渡邊 芳子さん

私は2年の時、中国の北京大学に1年間、留学しました。まわりの学生はとても勉強熱心で、中国の大学生が就職活動の面でも、日本では想像もできないような厳しい実力主義の競争にさらされていることを知り、衝撃を受けました。「努力しないと何も手に入らない」ことを目の当たりにして、私自身、勉強に取り組む姿勢が変わりました。政治や歴史をテーマに議論を交わし、日本のマンガの話で盛り上がったのも楽しい思い出。また、北京に在住している日本の外交官や商社マン、新聞記者、弁護士などといった方々と知り合えたことも、留学の成果です。



VOICE

## 公務員をはじめ多彩な就職を実現

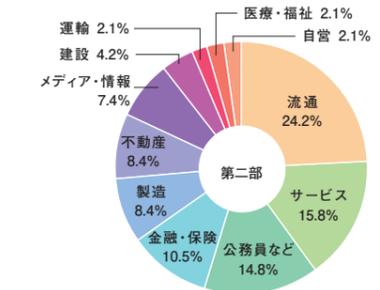
### ■ 日大生だけの就職情報サイト NU就職ナビ

日本大学公式HPからログインするだけ。日大生だけが利用できる充実した就職支援サイトです。約16万件の企業情報や約1万件の求人情報をはじめ、就職ガイダンスなどのスケジュール、情報交換の場である「みんなの広場」、登録業種の求人情報のメール通知など、多彩な情報と便利な機能がいつでもどこでも利用できます。

### ■ 将来の夢の実現をバックアップ 就職支援プログラム

1年次から多彩なプログラムが用意され、適性検査から採用試験・面接対策まで、4年間を通して学生それぞれの就職活動を強力にバックアップします。また法学部の就職指導課にスタッフが常駐しており、いつでも気軽に相談することができるほか、日本大学法学部の幅広い人材ネットワークを活かした就職サポートを行っています。

### ■ 2013年3月 就職状況



#### 主な就職先

【民間企業】明治安田生命保険(相)／第一生命保険(株)／(株)三井住友銀行／巢鴨信用金庫／日本郵便(株)／東京地下鉄(株)／大和ハウス工業(株)／住友不動産販売(株)／エーザイ(株)／(株)カインズ

【公務員】国税庁東京国税局／防衛省陸上自衛隊／警視庁／東京消防庁／東京特別区